

お知らせ

**車両管理者・安全運転管理者向けウェビナー
「義務化対応で入手困難！？アルコール検知器の選定・運用方法」
を中央自動車工業と6月2日に開催**

パイオニアは、中央自動車工業株式会社(代表取締役社長 坂田 信一郎、以下「中央自動車工業」と)、企業経営者や車両管理担当者、安全運転管理担当者などを対象としたウェビナー「義務化対応で入手困難！？アルコール検知器の選定・運用方法」を、6月2日(木)に開催します。

道路交通法施行規則の改正により、2022年4月1日から白ナンバー車においても酒気帯び有無の確認が義務化され、10月1日からは、アルコール検知器を使用した確認が義務付けられます。しかし、多くの企業や担当者が、どのようなアルコール検知器を選定し運用すれば良いのか分からない、アルコール検知器が入手できない、などの課題を持っている状況です。

本ウェビナーでは、検知器による検査の義務化を前に、アルコール検知器メーカーである中央自動車工業と、クラウド型運行管理システム「ビークルアシスト」を販売するパイオニアの共催で、理想的な安全運転管理の方法や、アルコールチェック義務化対応で外せないポイントについてお話します。併せて、アルコール検知器の選び方や運用方法についても分かりやすく説明します。

義務化対応で入手困難！？
**アルコール検知器の
選定・運用方法**

これ!

パイオニア株式会社
モビリティサービスカンパニー
ビジネスマーケティング部
大野 耕平

中央自動車工業株式会社
営業開発部
ASK認定 飲酒運転防止インストラクター
三井 剛正

参加無料
オンライン開催

6.2 Thu 10:00-11:00

Pioneer CENTRAL 中央自動車工業株式会社

【ウェビナーの概要】

- 開催日時：2022年6月2日(木) 10:00～11:00
- タイトル：「義務化対応で入手困難！？アルコール検知器の選定・運用方法」
- 開催方法：オンライン(Zoom)
- 参加費：無料(事前登録制)
- 定員：500名
- 登壇者：中央自動車工業(株) 営業開発部 ASK認定 飲酒運転防止インストラクター 三井 剛正
：パイオニア(株) モビリティサービスカンパニー ビジネスマーケティング部
マーケティングマネージャー 大野 耕平
- ウェビナーの詳細および申し込みページ：

<https://mobility-service.pioneer.jp/contents/alcohol-check-seminar-central-auto-pio/?ad=pr>

※ 同業他社様やフリーメールでのお申し込みはお断りさせていただく場合があります。

【クラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」】

「これからは、運行“管理”＋運行“支援”」をコンセプトとして、さまざまなニーズに対応した先進のクラウド型運行管理サービスです。通信で動画を自動送信する通信ドライブレコーダーと、訪問コース・業務指示まで行える高性能なカーナビゲーションを対応端末にラインアップ。車両の動態管理、危険運転の通知・分析、安全運転指導の自動化や運行コース・日報・業務レポートの自動作成など、高度な運行管理・支援や業務の効率化を実現します。手軽に導入できる“パッケージサービス”に加え、既にお客さまが保有されている業務管理などのクラウドサービスと連携できる“Web API サービス”を提供しています。

「ビークルアシスト」の詳細はこちらをご覧ください。 <https://pioneer-carsolution.jp/cloud/?ad=pr>